

立命館大学大学院

2022年度実施 入学試験

博士課程前期課程

テクノロジー・マネジメント研究科

テクノロジー・マネジメント専攻

入試方式	実施月	小論文	
		ページ	備考
一般入学試験	7月 (2022年9月入学)	P.1～	
	7月	P.1～	
	11月	P.4～	
	1月	P.7～	
	2月	P.10～	
	2月 (2023年9月入学)	P.10～	
社会人入学試験	7月・11月・1月・2月		
外国人留学生入学試験	7月 (2022年9月入学)	P.1～	
	7月	P.1～	
	11月	P.4～	
学内進学入学試験	7月・11月・1月・2月		
APU特別受入入学試験	7月・11月・1月・2月		
飛び級入学試験	7月	P.1～	
	11月	P.4～	
	1月	P.7～	
	2月	P.10～	
情報理工学研究科とのジョイント・ディグリー制度による 2年次転入学試験	1月		
理工学研究科からの2年次転入学試験	1月		
生命科学研究科からの2年次転入学試験	1月		

【表紙の見方】

×・・・入学試験の実施がなかった等の理由で入学試験問題の作成がなかったもの、または、問題を公開しないもの
 斜線・・・学科試験(筆記試験)を実施しないもの

立命館大学大学院
2022年度実施 入学試験
博士課程後期課程

テクノロジー・マネジメント研究科

テクノロジー・マネジメント専攻

後期課程では、筆記試験を実施していません。

2022 年度実施

(2022 年 9 月入学、2023 年 4 月入学)

立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科

入学試験問題

小論文

試 験 時 間
10 時 30 分 ~ 12 時

2022 年 7 月 10 日

[注意事項]

- ① 指示があるまで問題を見ないこと
- ② 解答は全て答案用紙に記入すること。下書き用紙や問題冊子に記入した解答は採点の対象とならないので、注意すること
- ③ 試験終了後は答案用紙、下書き用紙、問題冊子を全て提出すること
- ④ 解答のはじめに、問題番号を必ず記載すること(例: — 1.など)

1 <テーマ別論述問題（5問×10点）>

1. シュンペーターのイノベーションの定義を述べよ。
2. 既存大企業がラディカル・イノベーションを生み出せなくなる理由として、既存顧客の声を聴きすぎてしまうためにオーバーシューティングを起こしがちだという指摘がある。オーバーシューティングの意味について説明したうえで、この指摘に対する見解を述べよ。
3. 「モジュラー型のアーキテクチャ」を説明せよ。
4. 製品開発組織としてプロジェクトチームには2つのタイプがある。その定義と特性を説明せよ。
5. 「コスト優位」とは何か。

《次ページへ続く》

2 <自由論述問題（50点）>

研究開発のテーマを決定するにはどうしたらよいか。①方法と②理由に分けて論述しなさい。

《以 上》

2022 年度実施

(2023 年 4 月入学)

立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科

入学試験問題

小論文

試 験 時 間
10 時 30 分 ~ 12 時

2022 年 11 月 20 日

[注意事項]

- ① 指示があるまで問題を見ないこと
- ② 解答は全て答案用紙に記入すること。下書き用紙や問題冊子に記入した解答は採点の対象とならないので、注意すること
- ③ 試験終了後は答案用紙、下書き用紙、問題冊子を全て提出すること
- ④ 解答のはじめに、問題番号を必ず記載すること(例: — 1.など)

1

 <テーマ別論述問題（5問×10点）>

1. 製品開発段階における「死の谷」の2つの問題を述べよ。
2. 既存大企業がラディカル・イノベーションを生み出せなくなる理由として、カニバリゼーションを回避したいという意識が先に立つために、ラディカル・イノベーションへの投資を後回しにしがちであると指摘されることがある。カニバリゼーションについて説明したうえで、この指摘に対する見解を述べよ。
3. 「能力破壊型イノベーション」とは何か。
4. 製品開発組織の3つのタイプを説明せよ。
5. 「垂直統合」とは何か。

《次ページへ続く》

2 <自由論述問題（50点）>

- (1) 最近、あなたが興味を抱いている「商品（＝製品もしくはサービス）」を具体的に説明してください。また、それに興味を抱いた理由を詳細に説明してください。

- (2) 上記(1)の「商品（製品もしくはサービス）」から、将来どのようなイノベーションが起こる可能性があると考えられますか。具体的な例などをあげて、その理由を詳しく述べてください。

《以 上》

2022 年度実施

(2023 年 4 月入学)

立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科

入学試験問題

小論文

試 験 時 間
10 時 30 分 ~ 12 時

2023 年 1 月 29 日

[注意事項]

- ① 指示があるまで問題を見ないこと
- ② 解答は全て答案用紙に記入すること。下書き用紙や問題冊子に記入した解答は採点の対象とならないので、注意すること
- ③ 試験終了後は答案用紙、下書き用紙、問題冊子を全て提出すること
- ④ 解答のはじめに、問題番号を必ず記載すること(例: — 1.など)

1 <テーマ別論述問題（5問×10点）>

1. テクノロジー・プッシュとダイヤモンド・プルについて説明せよ。
2. イノベーションの普及に関して、革新的採用者と初期少数採用者の違いを説明せよ。
3. 「製品アーキテクチャー」とは何か。
4. 製品コンセプトを明確にさせる6つの要素をとりあげ、とくにその中でもコンセプトの中核を成す必須項目の3点を説明せよ。
5. プロジェクトチーム組織の特有の問題について説明しなさい。

《次ページへ続く》

2 <自由論述問題（50点）>

新型コロナウイルス以来、我々の生活は大きく変わりました。コロナ禍は「働き方」にどのような変化をもたらしたかについて、具体例をあげて答えなさい。また、アフターコロナ時代において、その「働き方」の変化が、企業経営と技術開発・イノベーションにどのような影響与えていくかについて、自分の意見を述べなさい。

《以 上》

2022 年度実施

(2023 年 4 月入学・2023 年 9 月入学)

立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科

入学試験問題

小論文

試 験 時 間
10 時 30 分 ~ 12 時

2023 年 2 月 18 日

[注意事項]

- ① 指示があるまで問題を見ないこと
- ② 解答は全て答案用紙に記入すること。下書き用紙や問題冊子に記入した解答は採点の対象とならないので、注意すること
- ③ 試験終了後は答案用紙、下書き用紙、問題冊子を全て提出すること
- ④ 解答のはじめに、問題番号を必ず記載すること(例: — 1.など)

1 <テーマ別論述問題（5問×10点）>

1. 事業化段階における「ダーウィンの海」での熾烈な生存競争を勝ち抜くうえで必要となる「ビジネス・モデル」の構築とは何か。
2. 既存大企業はラディカル・イノベーションを生み出す新市場の将来性を軽視しがちであるために、ラディカル・イノベーションを生み出しにくくなると指摘されることがある。これについて説明せよ。
3. 「アーキテクチャル・イノベーション」とは何か。
4. 「デジュリ・スタンダード（公的標準）」の定義を述べよ。
5. 製品開発プロセスにはスクリーニング（選別）の関門が設けられるが、その過程において一般的に生じるエラーについて説明しなさい。

《次ページへ続く》

2 <自由論述問題（50点）>

この30年間で最も成功した「製品またはサービス」は何だと思いませんか。
それについて、以下の設問に答えてください。

1. 上記についてあなたが思い浮かべる「製品もしくはサービス」は具体的に何ですか。
その理由を述べてください。
2. 上記の「製品もしくはサービス」からは将来どのようなイノベーションが起こる可能性
があると考えますか。具体的な例を挙げて、その理由を述べてください。

《以 上》